

各位

会社名 株式会社 テレビ東京ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 石川 一郎
 (コード番号: 9413 東証プライム)
 問合せ先責任者 経営企画局長 大久保 直和
 (Tel. 03-3587-3061)
<https://www.txhd.co.jp>

2024 中期経営計画について

当社は、「2024 中期経営計画」を策定しましたので下記の通りお知らせいたします。

記

2024 中期経営計画（2024~2026 年度）は、テレビ東京開局 60 周年で制定した企業理念にある「あたりまえに挑む」姿勢で、独自のコンテンツ力を高め、営業改革を推進し、2026 年度に営業利益 115 億円の達成を目指します。放送事業の厳しい環境を踏まえ、これまで進めてきた収益構造改革を新しいステージに移行させ、アニメ・経済報道・独自 IP（知的財産）事業を強化し、新規事業や大型 M&A の体制も整備するほか、事業・業務の見直しも進め新事業領域の開拓を目指します。

【数値計画】

※22-23 年度は実績、24-26 年度は計画

	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
売上高	1510 億円	1486 億円	1550 億円	1595 億円	1646 億円
営業利益	92.3 億円	88.4 億円	90 億円	95 億円	115 億円
当期純利益	67.2 億円	67.4 億円	65 億円	69 億円	83 億円
ROE	7.4%	7.0%	6.6%	6.7%	7.7%

—アニメ・経済報道・独自 IP 事業の強化でさらなる成長—

- アニメ強化と独自 IP の開発で、「グローバル IP 企業」に進化
 - アニメビジネス機能を強化し、北米・アジア・中東を重点開拓
 - 有力作品の権利獲得、制作・放送・配信、商品化・ゲーム化の好循環で事業拡大
 - IP 事業を国際的に展開する「グローバル IP 企業」へと進化
- 経済映像報道 No1 の力を生かし「テレ東 BIZ」事業拡大
 - 企業報道（マイクロ経済）に注力しデジタルファースト徹底、「テレ東 BIZ」を拡大
- 「テレ東らしさ」×先端技術×営業改革 コンテンツ価値の引き上げを目指す
 - 制作力強化へコンテンツ制作費を 3 年間で 139 億円積み増し
 - 「まだ見ぬ『おもしろい』」を追求、競争力の源泉であるコンテンツ力を高める
 - VP（バーチャルプロダクション）技術を本格運用、効率化と新たな映像表現
- 新規事業、大型投資でフロンティアを開拓
 - 200 億円の成長投資枠を活用し、アニメ事業の大型 M&A も検討
- DX・AI、人的投資の拡充で、新たな成長領域へ人材を積極投入
 - 基幹システム（業務系、営業・放送系）を全面刷新
 - 事業業務を棚卸し、AI 活用含め労働生産性を向上
- サステナビリティ重視の経営を推進、メディアとしての社会的責任を果たす
- 20 年代後半に ROE（自己資本利益率）8% 達成を目標

以上